

今年一年を振り返り

日頃より弊社製・商品をご愛顧いただき、心から厚くお礼申し上げます。

2020年を振り返りますと、年初より新型コロナウイルスが流行し、2月には横浜クルーズ船での集団感染（クラスター感染）が発生、世界的にパンデミックとなる事態に陥り、世界経済にも大きな影響を及ぼしております。感染者も日々増加しており、中でも3月には国民的スターであった志村けんさんが亡くなられ日本中が悲しみに包まれました。その新型コロナウイルスの感染防止対策により、小中学校では臨時休校となり学乳の余剰発生、廃棄も予想されました。国の施策、乳業界等の関係機関の努力により牛乳廃棄のシナリオは回避された事にはほっと胸を撫でおろしました。しかしながら、11月に宮崎県で開催される予定でした全日本ホルスタイン共進会を始めとする各イベントは中止となり、特に今年最大のイベントであった東京オリンピック・パラリンピックについては来年へ延期となりましたが、それまでには新型コロナウイルスの終息を願うばかりです。生活様式も今までとは違う新しい生活様式となり、手洗い・うがいの励行、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、3密の回避など一般用語となりつつある現状に少々戸惑いも隠せない状況であります。

一方で、今年も大きな自然災害が発生し、

7月には熊本を中心に、九州・中部地方などで集中豪雨により農作物の被害のみならず尊い人命も犠牲となりました。改めて被災された方々には謹んでお見舞い申し上げます。

その様なニュースの中、道内の酪農業界では生乳生産量は2年連続で増加の見通しと聞いております。また自給飼料の確保も順調に進み、デントコーンも例年並みの収量が確保出来そうだと聞いて一安心しておりますが、春先の天候不順や夏場の高温の影響により、粗飼料の品質的には一部で栄養低下や低糖分の牧草が見られるなどの問題も発生する事が懸念されます。弊社の粗飼料分析や飼料計算などを有効的にご活用いただければ幸いに存じます。

今後も本誌「雪たねニュース」を通して皆様のお役に立てる技術情報や旬な話題、製・商品のご紹介などタイムリーなニュースが提供出来るよう日夜研鑽し努力と信頼回復に向けて邁進したいと考えておりますので、引き続きご愛顧いただけますようお願い申し上げます。今年も残り少なくなりましたが、2021年の輝かしい新春をご家族ともども迎えられます事と1日も早い通常の生活に戻れるようになる事を心からご祈願申し上げます。

雪印種苗株式会社 北海道統括支店長
丸田 卓也

ご住所・お名前の変更はありませんか？

本誌は隔月1回、皆さま宛てにお送りしておりますが、このところ「宛先不明」で本誌をお届けできない状況が見受けられます。現在、問題なくお手元に届いている場合でも、下記のような変更がございましたらご連絡の程お願い申し上げます。

- ・牧場の移転やご自宅の引っ越しに伴う住所変更
- ・区画整理に伴う町名・地番の変更
- ・機構改革に伴う宛先名等の変更
- ・経営移譲等の法人化に伴う経営者名変更

お名前、ご連絡先、変更点を記載の上、間違い防止のためお電話かFAXで下記にご連絡下さい。

事務局：雪印種苗株式会社北海道統括支店業務課
TEL：0155-62-7550/FAX：0155-62-4455



編集発行人
菊地 健司

本社004-8531
札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号
TEL(011)891-5911

